◆○○さんの訳文へのアドバイス

ウィリーマウスくんはいつもママとパパから「おつきさまは新鮮なチーズからできているんだよ」①とお話を聞いていました。②ある晩、彼はもしそのおつきさまを見つけることができれば、本当に新鮮なチーズからできているか見るることができるんじゃないかと思いました。

③彼は一切れのチーズと、パンの皮と、ランタンを特別な旅にむけて荷物をまとめました。

④彼のお友達のウッドマウスくんに旅を始めたばかりの時に会いました。「ねえ、ウィリーくんどこに行くの？」ウィリーは聞かれて「うんとね、ぼくねおつきさまを探しに行くんだ！⑤おつきさまってさ、新鮮なチーズからできているっていうじゃない？」と答えました。すると、ウッドマウスくんは「う～ん、オレは信じないかなあ。ちっともおつきさまは新鮮なチーズからできていないよ。」といました。でもウィリーは彼のその言葉に一切耳を傾けずに旅を続けることにしました。

【中略】

夜ごはんの後にウィリーはすっかりおねむですやすやと寝ていました。目を覚ましてみると、辺りはもう静かであっくらでした。ふと、ウィリーは空を見上げてみました。⑥するとどうでしょう。おつきさまが空高くでピカピカと光っていたのです。

「わあ！おつきさまだあ！」ウィリーの大きな声があたりに響きました。「おつきさまは遠くにいたの？⑦僕が成長するよりも、おつきさまがここまで降りてくるほうがもっと簡単なんだと思うよ。」でも、⑧実はウィリーはおつきさまとずっと一緒にいたのです…。

*総評

絵本らしい楽しい文体に工夫できている点が大変よいです。英語の意味もおおむね正しく解釈できています。語順（文に出てくる要素の順番）を調整したり、重複する助詞を取ったりとどのように、文章の細かな流れを丁寧に推敲できると、さらに読みやすい訳文になります。声に出して読んでみて、気になるところがないか確認すると良いでしょう。訳例と下のワンポイントも参考にして、これからもがんばってください！

*ワンポイントアドバイス

- ①「というお話を聞いていました」とするか「と聞いていました」とする方が自然です。
- ②eveningは「晩」と訳せる場合がたしかに多いのですが、今回はこのあと夕飯を食べるまでにだいぶ時間があるので、「夕方」とするのが良いでしょう。
- ③長い文は、要素のつながりが不自然になっていないか注意してください。ここでは「～ランタンを～荷物を～」というつながりが少し不自然です。
- ④「彼の」は取って、単に「お友達の」とした方が自然です。また、日本語の代名詞は英語に比べて重く感じられるので、全体を通じてなるべく「彼」という表現を避け、「ウィリー」など固有名詞を使うようにした方が良いでしょう。
- ⑤自然な会話表現で good.
- ⑥生き生きとした表現ですが、原文に「ピカピカ光っていた」にあたる表現はないので、もう少し原文に近づけることを意識しましょう。
- ⑦ここの get up there は「成長する」ではなく「そこに上っていく」という意味です。
- ⑧Mr. Moon stayed where he was は、「お月さんがその場所にとどまっていた」という意味です。

(文責：和洋女子大学英語コミュニケーション学科 坪野圭介)